

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

【ロータリー財団学友人道世界奉仕賞】

すべてのロータリー財団学友を対象にした賞で毎年、世界で1人が選ばれ国際大会で表彰されます。2012-13年度は英国ノッティンガムの眼科医、ハーミンダー・シン・デュアさんが選ばれました。地区は候補者1人だけをゾーンに推薦でき、ゾーンはRRFCが委員長を務める選考委員会が1人を選び財団に推薦書式を提出します。(日本はゾーンレベルでも2012-13年度の受賞者はいませんでした。)

受賞資格

- 1.地域社会レベルを超え、国際舞台上で卓越した人道奉仕を実践している。
 - 2.職業において極めて優れた功績を残している。
- *受賞は1回限りです。

【ロータリー財団地域セミナー (Zone 1, 2, 3) の開催】

財団地域セミナーが下記の日程で開催される予定です。参加には事前のご登録が必要です。
日時：2013年7月2日(火) 9:00~16:30 (予定)
会場：グランドプリンスホテル高輪 (東京)

【ロータリー財団の補助金制度 (未来の夢)】

国際協議会で行われたロータリー財団研修の評価書の集計の結果、参加者の95%が新補助金制度(未来の夢)を支持しているという結果となりました。研修資料では、「補助金管理の手引き」が最も役立つ資料に選ばれました。冊子版(1部1ドル)が近日中に日本事務局に入荷となる予定です。

【パッケージ・グラント】

<ユネスコIHE奨学金> ユネスコ水教育研究所(UNESCO-IHE)のパッケージ・グラントは、発展途上国や新興国において、水や衛生設備に関する解決策を模索、計画、実行することのできる専門家を育成することを目的として、毎年、オランダ、デルフトにあるユネスコ水教育研究所で学ぶ8名の大学院生に奨学金を授与するものです。申請は提唱者となるロータリアンがオンラ

インで行います。申請書の締め切りは、留学が始まる年の7月15日ですが、ロータリー財団で不備のない申請書が受理された順に、資金の上限に達するまで奨学金の授与が行われるため、申請書を早めに提出することが強く奨励されています。

【ポリオ症例数】

2013年4月30日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日~4月30日	2012年
アフガニスタン	2	37
パキスタン	6	58
ナイジェリア	16	122
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	24	223

2013年4月30日現在、今年のポリオ発生件数は24例です。アフガニスタン2、ナイジェリア16、パキスタン6です。

4月26日-29日、西アフリカのベニン、ブルキナファソ、コートジボアール、ギニア、ライベリア、マリ、シエラレオネでワクチンキャンペーンが行われ、約3千万人の5歳以下の子どもたちにワクチン投与が行われました。

【ファースト・クラス・イニシアチフ】

ロン・バートンRI会長エレクトが2013-14年度のゾーン、地区、クラブレベルの全てのリーダーがリスボン国際大会までに寄付することを呼びかけています。2013年4月18日現在、2013-14年度地区ガバナー、地区財団委員長エレクト、クラブ会長エレクトが計330万ドル以上の寄付をしています。今年度に地区内クラブ会長エレクト全員がロータリー財団になんらかの寄付をした際には、「ファースト・クラス・バッジ」が贈られます。これまでに世界で19地区が達成し、「ファースト・クラス・バッジ」を受領しています。日本では4月16日現在約53%のクラブ会長エレクトが寄付をしており、第2590地区が最も高い87%となっています。